学校番号	413

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	実践国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校古典探究　古文編（第一学習社）　高等学校古典探究　漢文編（第一学習社）						
副教材等	錬成　古文２＋（尚文出版）　読んでみて覚える重要古文単語 315（桐原書店） 読解をたいせつにする体系古典文法九訂版・古典文法要点整理ノート改訂版（数研出版） 漢文の習得三訂版対応 句形トレーニング（浜島書店） プレミアムカラー国語便覧・準拠ノート（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、様々な古典の文章を読むことを通して、考える力・表現する力をつけることができます。
・古典への理解を深めるために、文語文法や古文単語を繰り返し学習し自分のものとしましょう。
・本文を丁寧に読むことやわからない単語を辞書で調べることを自主的に行いましょう。
・家庭学習における課題については、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。必ず提出期限を守りましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	古文編　随筆（三） ［教材］「雪のいと高う降りたるを」（枕草子）	a： ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として敬語について文語のきまりを理解する。 b[読]・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c・積極的に作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し，今までの学習を生かして現代にも連なる心情について自らの考えを深めようとしている。	課題の提出 定期考査	発問評価 指名音読 発表 定期考査 課題の提出	授業態度 提出物 小テスト
	古文編　物語（五） ［教材］「三舟の才」（大鏡）	a：・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：・歴史物語の列伝に記載されたさまざまなエピソードを読んで、歴史に残された人々の姿を捉えている。。 ・書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開、表現の特色について捉える。 c：・積極的に物語の特徴を理解し，今までの学習を生かして人物の心情を理解し，自らの考えを深めようとしている。	課題の提出 定期考査	発問評価 指名音読 発表 定期考査 課題の提出	授業態度 提出物 小テスト
	漢文編　逸話 ［教材］「不顧後患」	a・逸話を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。 b[読]・古代における臣下の立場を理解するとともに、呉王に対する少孺子の説得の巧みさを読み取る。 ・逸話という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・書き手の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・逸話を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 c・積極的に逸話を読み、臣下の立場にある少孺子の心情と、少孺子が呉王を説得するためにとった方法とを説明しようとしている。	課題の提出 定期考査	発問評価 指名音読 発表 定期考査 課題の提出	授業態度 提出物 小テスト

2	物語(四) [教材]源氏物語	a・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の文化の特質や、外国の文化との関係について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。 b・長編物語としてのストーリーをたどりながら、『源氏物語』の話の展開のしかたや心理描写の巧みさを捉える。 ・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・古典の文章を読み、その内容や形式などに関して、発表したり議論したりする。 c・学習課題に沿って話の展開や構成を整理し、進んで内容の理解を深めようとしている。 ・学習課題に沿って描写や表現に着目し、粘り強く登場人物の心理について理解を深めようとしている。	課題の提出 定期考査	発問評価 指名音読 発表 定期考査 課題の提出	授業態度 提出物 小テスト
	漢文編　項羽と劉邦 [教材]鴻門之会(史記)	a・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。 b[読]・登場人物の描写を読み解くことを通して、戦乱の時代を生きた人々の人物像について考察を深める。 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・作者の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・史伝を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 c・各場面の展開を整理し、登場人物の言動から、それぞれの心情や性格を進んで捉えようとしている。	課題の提出 定期考査	発問評価 指名音読 発表 定期考査 課題の提出	授業態度 提出物 小テスト
3	日記(三) [教材]とはずがたり	a:・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文語のきまりについて理解を深める。 b[読]・自身の前半生を赤裸々に描いた日記を読み、不義の子の出産という特異な状況における男女の思いを読み解く。 ・日記文学という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 c:・学習の見通しをもって中世の日記を読み、進んで話の展開や登場人物の心理について理解を深めようとしている。。	課題の提出 定期考査	発問評価 指名音読 発表 定期考査 課題の提出	授業態度 提出物 小テスト

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　　)時間

・読むこと　…　(　７０　)時間